

市町村・事業者名	伊江村							
令和元年度(繰越)沖縄振興特定事業推進費(市町村・民間)検証シート								
事業名	「やんばるの歴史・文化」関連施設整備事業				担当部署名	商工観光課		
					認定市町村名	伊江村		
広域性要件または先導性要件の該当有無	<input checked="" type="checkbox"/>	広域性要件	現年事業または繰越事業	<input type="checkbox"/>	現年事業	事業実施(予定)年度	令和元年度	
	<input type="checkbox"/>	先導性要件		<input checked="" type="checkbox"/>	繰越事業			
事業内容	県内有数のラム酒製造拠点である伊江島蒸留所の多言語案内板の設置、北部広域での広域観光情報の発信を実施することで観光振興を図る。							
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(3年度)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
予算額・執行額 【単位:円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R3年度	R4年度		
	予算の状況	当初予算額	1,500,000					
		増減額						
		予算現額	1,500,000	0			0	
		前年度から繰越	0	1,500,000			0	
		翌年度へ繰越	1,500,000					
		計	0	1,500,000			0	
	執行済額	0	1,498,200					
	うち補助金充当額		1,198,560					
	不用額	0	1,800			0		
執行率(%) (B/A)	#DIV/0!	99.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
予算の状況の説明	令和元年度の関係機関との事前調整を踏まえ、繰越後の令和2年度に多言語デザインによる自立看板(H1600×W1200)を設置し、執行率も99.9%であり、適正に執行できた。							
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)		達成状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	伊江島蒸留所工場見学者数の増加		目標 (1,000名)	(1,500名)	(1,500名)	(2,000名)		
			実績	1,181	1,238	560	231	
	案内板の設置		目標 ()	()	(1箇所)	()		
			実績		1箇所			
達成状況説明	沖縄県内有数のサトウキビを原料とするラム酒製造拠点である「伊江島蒸留所」に多言語案内板を整備。							
成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (H30年度)	R1年度	R2年度	-	後年度目標値 (R3年度)	
	伊江島蒸留所工場見学者数の増加		目標	(-)	(-)	(-)	(2,650名)	
			実績	1,181	1,238	560	-	231
	成果目標(指標)		基準値 (年度)	R1年度	R2年度	-	後年度目標値 (3年度)	
	伊江島蒸留所のレジ通過者数		目標	(-)	(-)	(-)	(1,700名)	
			実績	-		-	188名	
進捗状況説明	伊江島蒸留所の案内及び、北部圏域内の各観光地等について情報発信できる多言語対応の案内看板を伊江島物産センター前へ整備。しかしながら新型コロナウイルスの影響により施設の閉鎖、離島観光そのものの自粛などが重なり見学者が大幅に減少となった。							

取組の検証	成果目標に対する原因・要因分析	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	新型コロナウイルス感染症の影響により旅行者が減少。見学受入れを一時停止したため見学者の増加に至らなかった。案内板設置による施設までの誘導は、来場者の声などから一定の効果があった。	伊江村HPや村公式インスタグラム等、SNSでの情報発信を行い次回の来島を促す
今後の取り組み方針		
<p>自社HPでの情報発信や、予約サイト整備を促し、見学者の受入時間の管理を行う。 見学受入れ人数を5名以下にし、密を避ける工夫を行う。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費
1,498,200	1,498,200	1,198,560	299,640	0
<pre> graph LR A[伊江村 1,498千円] --> B[工事請負費 1,498千円] B --> C[株式会社沖縄工設 1,498千円] subgraph D [] C end style D stroke-dasharray: 5 5 </pre>				

資金の流れ、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	案内板の制作及び設置を行える業者で選択は妥当であると考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	見積書を徴収し決定したので予算規模、事業内容とも適正である。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認し適正であった。